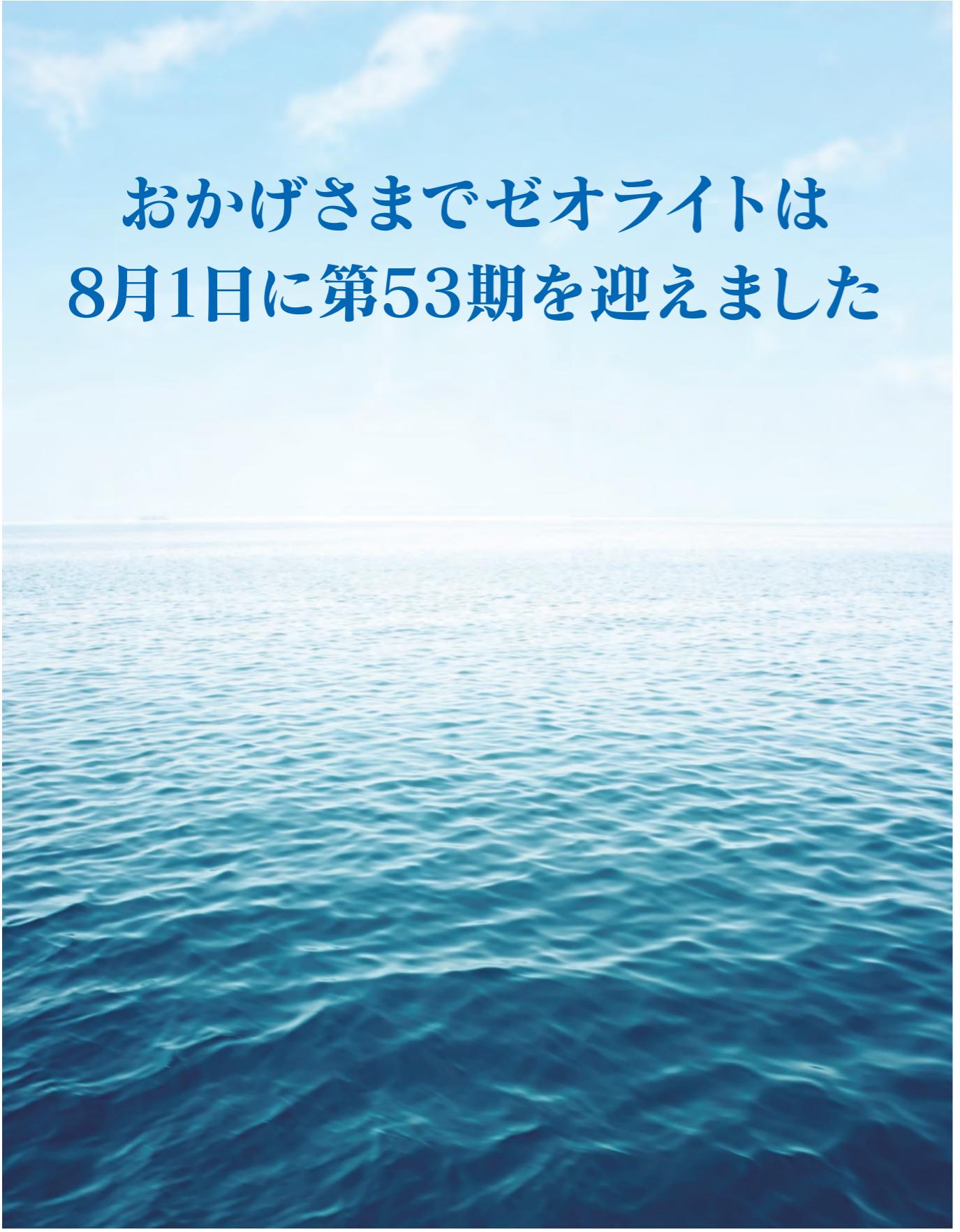


ZEOLITE TIMES

VOL.08
2022.08

おかげさまでゼオライトは
8月1日に第53期を迎えました



ZEOLITE NEWS

京都 伏見稻荷大社へ 大鳥居を奉納しました

このたび、伏見稻荷大社へ奉納した大鳥居が完成し、8月6日に会長の河村をはじめとする役員、幹部が御本殿にて祈祷を受けて参りました。

商売繁昌・五穀豊穣の神様として名高い伏見稻荷大社は、全国に約3万社ある稻荷神社の総本宮。境内はとても広く、稻荷山全体が神域とされておりご利益のあるお塚が随所にあります。その一つに清瀧社があり、節日ごとに参拝してきました。このたびの鳥居は、良い水に恵まれる様に願いを込め、またお取引先様をはじめ、当社を取り巻く全ての皆様方の商売繁盛を祈り奉納させて頂きました。

鳥居は「三叉路・熊鷹5番」に建立されています。伏見稻荷大社を参拝される機会があれば、是非ゼオライトの大鳥居をご覧ください。



なぜ伏見稻荷大社には
たくさんの鳥居がある?
願い事が「通る」或いは「通つ
た」御礼の意味から、鳥居を感
謝のしとして奉納すること
が江戸時代以降に広がった結
果です。現在は約1万基の鳥居
がお山の参道全体に並んで立つ
ています。(伏見稻荷大社ホーム
ページより)

Seasons
季節を愉しむ

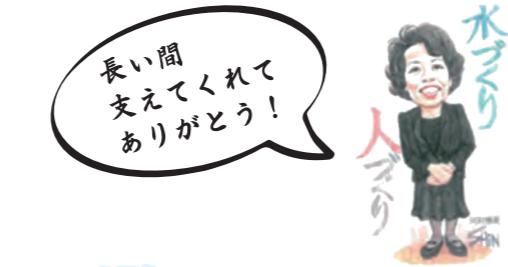
千日紅(センニチコウ)
[花言葉] 色褪せぬ恋 永遠の恋 不死
暑さに強く真夏と呼ばれる7~8月頃が見頃の千日紅。「1000日間(長い間)花を咲かせる植物」という意味やドライフラワーにしても色あせないことに由来してその名がつけられたといわれています。紫やピンク、赤、白など豊富な色合いとかわいらしい花姿が特徴的で、花壇での寄せ植えにとても向いています。真夏の花壇をそのまま花々でにぎやかにしてくれるのです。また、「枯れない」「無くならない」という意味の花言葉を多くもっているため、花言葉の意味も含めて大切な人に贈るのも素敵かもしれませんね。

写真・文／TRONC(トロンク)
福岡市南区那の川2-4-32 HF平尾レジデンス1F
TEL&FAX 092-791-5571 MAIL info@tronc-f.com
Instagram @troncflower



永年勤続表彰

ゼオライトは長期就業を奨励し、永く会社に勤務している社員さんを表彰する制度「永年勤続表彰」があります。今年度は12名の社員が表彰されましたのでご紹介します。



25年



メンテナンス部
達 哲也
メンテナンス部
楠崎 善孝

15年



清水器・わかみず部
于澍
企画・IT部
岡 栄一郎
プラント部
木村 雄介
経営管理部
廣瀬 直子

20年



購買部
池松 基典
プラント部
橋口 武巳

10年



メンテナンス部
奥園 卓也
清水器・わかみず部
小林 大孝
メンテナンス部
宮原 宏
プラント部
増田 真一

第53期経営計画発表会での表彰を予定していましたが、昨今の状況を鑑み発表会を延期することになりましたので、表彰式は2グループに分けて少人数で執り行いました。

1グループ



会長を囲んで記念撮影



グータッチで労をねぎらいました



表彰後のランチ会

2グループ



表彰状授与



記念撮影



表彰後のランチ会



ゼオライトは第53期を迎えました



おかげ様をもちまして、私たちゼオライト株式会社は創業より53年を迎えることができました。これもひとえにお客様をはじめとしたお客様のご指導・ご支援の賜物と厚く感謝申し上げます。

振り返りますと、創業者であり亡き夫の河村恭輔が福岡の地で昭和45年ゼオライトを創業、水を通して社会に貢献したいという想いでたった一人で始めた事業でした。当時は、ヒト・モノ・カネが全くないなか、唯一あったのは「お客様のために」という志でした。ただ単に自分たちの利益を追求するのではなく、お客様にいかにして喜んで頂くかを真剣に、とことん考え抜くこと

時代の移り変わりとともに、お客様のニーズも多様化していますが、皆様のご要望にきめ細かくお応えし、ゼオライトでなければできないサービスを心を込めてご提供できます様、全社員一丸となって努力して参ります。

今後とも、お客様に信頼いただき、必要とされ、選ばれる企業となれるよう精進して参る所存でございますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ 河村 勝美
代表取締役会長

